



毎年恒例の校外指導は今回は、8月21日水曜日にビール工場見学と筑波温泉のコースで行われた。

午前七時半、神田東靴協会前を41名の参加者を乗せバスは出発し、首都高速から常磐道を経由しアサヒビール茨城工場へ向かった。車中では早速朝食のパンと飲み物が配られる朝早くのため朝食をとっていない人も多く好評だった。

平成二十五年度 夏期学校校外指導開催



一般社団法人
東靴協会
千代田区鍛冶町1-6-17
〒101-0044 ☎(3252) 5656
(9月号)

ビール工場では早めに到着しゆつくり見学の後、試飲を楽しんだ。

筑波温泉「青木屋」では、川上副会長の司会で、小堤会長より「この旅行も今回で61回目を迎える。今後ともよろしく」と挨拶があり、「一般社団法人移行の節目でもあるため、積極的な永年参加者に対し記念品を贈呈した。

続いて矢代副会長が乾杯に先立ち、協会の研修事業を始め各活動について詳しい説明があり、その後乾杯の音頭で楽しい懇親会が行われた。

食事の後、筑波山神社へ参拝に向かう方も多かった、ケイブルカーを利用し山頂まで向かった健脚の人も何人かいたようだ。

カラオケで自慢の喉を競ったり、素晴らしい見晴らしの露天風呂や大浴場で温泉を堪能したり、日頃の疲れをねぎらった。

最後に筑波ハムの工場で見



学とショッピング。地元の野菜なども販売され、手には土産物がいっぱい。工場を後にし、帰路に就いた。途中若干の渋滞もあったが、順調にすすみ池袋で半数が下車し神田に向かった。今回の旅行は、近郊のためスケジュールにもゆとりがあり好評だった。天気にも恵まれ充実した楽しい一日となった。

◎永年参加者

森 嘉明氏(中央支部)
川上 徳三氏(新東支部)
阪井久仁子氏(同)
下山 一雄氏(世田谷支部)
川上 久和氏(杉並支部)
藤田 正氏(練馬支部)
大角 隆美氏(北支部)

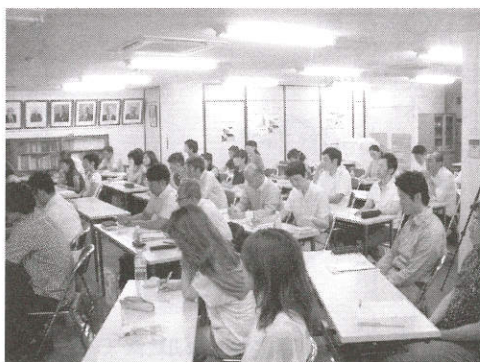
シューフィッターの皆様へ
住所・勤務先等変更が生じた時は必ず協会までご連絡をお願いします

シューフィッター 既得者勉強会開催

平成25年8月23日金曜日
午前10時より当協会西村記念ホールにおいて、37名が参加して、シューフィッター既得者勉強会が開催された。

講師には日本靴小売商連盟講師の鈴木信行氏が担当し「お客様に安心・信頼される靴合わせ」の演題で行った。

小堤会長が「世の中の進歩は著しい。我々も常に勉強を重ねていかないと遅れてしまう。その観点からも本勉強会を役立ててください。」との挨拶に続き佐宗専務理事より講師の紹介の後、講義に入った。



鈴木講師本人の自己紹介から始まり、この業界に関わったきっかけは、学生時代の靴磨きのアルバイトからだそうだった。就

職は銀座ワシントン、その後かねまつと靴業界へ、接客はもちろんだデザイン・構造・機能など勉強の後、現在は東京都職業能力開発センターの講師を行っている。

趣味の話では人間らしい別の側面を、何についても本気で取り組む努力家感の好印象だった。

講義はまず、履き込んだ足への靴を取り出し、その靴を診て何を読み取るかと、各テーブルに回した。「アッパーのシワから底面の減り方から踵の減り方から内側の傷み方つまり先の変形から左右の履きの違いからなど、お客さまの履いていた靴は情報が満載している。」との話からスタートし、足型計測フィッティングのポイント・アジアストメント・接客ポイントと続いた。

また、クレーム処理の話では、聞くことが大切、のところから始まり、各種のケースの処理法など具体的な説明があった。関心も高く興味深く聞いていた。きちつと組み立てられた講義内容でとても解りやすく、5分間の休憩を挟んだ2時間が少なく感じ、参加者は熱心に聞き入っていた。

来春の東京の講座より順次FHAへ委託することになるが、既得者勉強会は継続されると説明があった。

2014春夏ファッションの傾向

アジアリング(株)

これまでも、デフレ化が少しずつ鈍くなってきた感がある。逆に、アベノミクスの影響で、中高価格商品の動きも活発化してきている。

4月に消費税増税を控えている来春。低価格からの脱却を図らないと、売上、利益共に、より一層厳しい状況に陥る。そのため、きちんと価格の取れる商品、演出、接客が求められる。

◆レディースの傾向

レディースでは、洋服も靴も、素材感の面白さ、シルエットのきれいさ、色使いなどが求められる。色ミックス、素材ミックスなどの組み合わせも必要だ。シンブル&ベーシック(定番)な商品を、ちよつとした部分で新鮮に見せたい。

歴史的な猛暑が続いているが、サンダル需要は年々下がっている。サンダルに代わる商品の展開が、重要となってくる。

○エレガンス系

ポインテッド(とんがり)トゥは継続。これまでは実売につなが

がりにくかったが、来春にはより一般層にまで拡大する。



ポインテッドトゥパンプス

全体には可愛らしさが影を潜め、カッコいい雰囲気が高まる。やはり今秋のマスクュリン(男性的)スタイル人気の影響が、来春にも現れる。

レトロ(懐古的)なイメージもあり、甲深パンプスが増加。オペラシューズ(鬼ぐりスリッポン)のヒールアップタイプも人気継続する。

麻系、生地物などのナチュラル素材の使用も継続。来年はエスニック(民族調)が出てくるが、装飾よりも柄での表現が主なので、模様の取り入れを強化したい。

一方でクリア(透明)ヒール、チールメッシュなどの透ける素材や、メタリックなどの人工的な

素材も注目される。それをうまく売場で構成しよう。



エスニック柄サンダル

来春夏は各種オープン物が登場。オープントゥ、セパレートなど、かかと部が付いていることで、安心して早くから履ける商品が、サンダル低下の穴を埋める。

○カジュアル系

オックスフォード(紐靴)から派生した男靴は、来春にも継続。バリエーションが広がる。オペラシューズ、モカシンだけでなく、デッキ、ローファーなどにも期待が掛かる。定番商品だが、ラスト(木型)、素材を変えただけで印象が変わるので、遊びを加えたい。

今年人気だった厚底は、来春夏も継続。丸物、サンダルに関わらず、底のボリューム感はファッションのポイントとなる。特にコルク、ウッド、ジュートなどのサンダルでは、厚底の人氣が高いので、ウェッジだけでなく、船底タイプも展開しよう。

カジュアルでも、サンダルとの

中間的商品が必須。やはりカウンスター(カカト部)付きのオープン物と、ブーサン(ブーツサンダル)などのバリエーションを広げ、気候に関係なく履ける商品をしつかりと提案したい。



厚底サンダル

○ミセス

ミセスでも、ヤングと同様の傾向が見られる。流行をうまく取り入れながら、履きやすさを忘れずに提案していききたい。

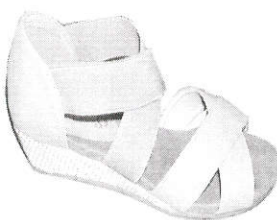
ミセスでも男靴の人氣は高い。オックスフォード、モカシン、オペラシューズ、デッキ、ローファーなどは、色使い、素材使いの面白さを出そう。また、ミセスはキレイに見えることを重要視するので、若干のヒールをつける



ミセス・ストラップタイプ

るなど、エレガントなイメージをプラスすることも忘れないで欲しい。

サンダルもミセスには根強い人氣なので、しつかりと提案しよう。最近では、足首を固定する、甲を押さえるなどして、歩きやすさを上げているブーサンやストラップサンダルが支持を得ている。この傾向は来春夏も継続する。厚底系でも、歩きやすく、軽い素材の底だと、足への衝撃も少なく、安心して履ける。アッパーデザインだけでなく、底の形状や素材、重量などにも気を配りたい。



カウンター付きシューズ

◆メンズの傾向

メンズでは、ジョーツイスタイルの進化が進み、それに合わせた足の進化も必須となる。全体的には女性化が進むので、レディースでの傾向をメンズにも取り入れていきたい。

○カジュアル

メンズでもトラッド系商品のバリエーションが拡大し、遊びが

入ってくる。今年までは起毛のオックスフォードが主流だったが、来年はローファーを含むスリッポン系が拡大する。アッパーやソールの色で遊ぶだけでなく、来年は迷彩などの柄物も積極的に取り入れたい。今年はメンズでも花柄パンツが流行したので、柄への抵抗感がなくなっているのが明らか。見せ感覚で扱える。



メンズ・柄ローファー

サンダルは毎年苦戦が続く。レディス同様、オープン物やブーサン系を入れることで、デッキやドライビングなどの素足カジュアルの幅を広げていきたい。サンダルは中々高価格品をきちんと展開できないようなら、厳しきは続く。

○ドレス(ビジネス)

ドレスでもローファー、モンクストラップなどのスリッポン系バリエーションが増える。カジュアルスタイルにも履ける汎用性の高さに加え、カジュアルでの流行もあり、支持率が高まる。

一時、低価格の多機能ビジネスシューズが大ヒットしたが、徐々に人気に陰りが出ている。



メンズ・ドレスローファー

これからは、信頼性のある一つの機能に、絞り込んだビジネスシューズが支持される。防水、防滑、歩きやすいスニーカー底など、特化した機能を打ち出し、価格を維持させたい。

○アダルト

メンズでもミセス同様、若々しくありたいアダルトが増えていく。そこで、従来のシニア対応ではない商品の導入を、しっかりと考えたい。



メンズ・アダルト アメカジ系

団塊の世代が65歳となり、シニアもこれまでの感覚とは異

なってくる。彼らはアメリカ文化の洗礼を浴びてきた世代だ。そのため従来のアダルトIIウォーキングという図式には当てはまらない。やはりアメカジ系のブーツや短靴を、ヤングではなくアダルト向けに編集し直すことがポイントとなる。

◆スニーカー&キッズの傾向

スニーカーは今春に流行として浮上し、来春も継続。打ち出しを明確にし、スポーツ店とは異なる、靴専門店らしさを發揮したい。

キッズでは大人化がより進む。女兒だけでなく、男児の大人化にも、速やかに対応したい。

○スニーカー

スニーカーの流行最先端は、男女ともにレトロランニング。昔懐かしい感じのランニング系商品で、定番的存在である。



レトロランニング

それがファッションとして注目されているのだ。特に「ニューバランス」の高額品は常に品不足となっており、来春もその状態は続く。他ブランドのナイロン系のきやしゃなタイプもプラスされ、幅広く提案が可能だ。

現在、スニーカーの主流をなすバルカナイズ(加硫ゴム系)は、来春夏も継続。マスゾーンにまで広がる。今春も強かったキヤンバススニーカーは、色、柄で見せる。夏には純白の単色が人気となるので、同じ商品でも、色での差別化が必須。

アダルトへは、世界遺産登録で人気の富士登山や軽登山向けのトレッキングシューズを展開しよう。団塊世代は好きなので、これにはお金を惜しまないので、この場合も高機能のシューズを提案したい。カップル需要も望めるので、男女二緒の売場での展開が求められる。



アウトドア系サンダル

また、夏のサンダルが苦戦している中、街で履けるアウトドアサンダル、ウォーター系商品が

堅調を続けている。来夏も信頼性のあるアウトドアブランドの商品をきちんと提案しよう。

○キッズ(子供靴)

ダンスは拡大しているが、大手ゴムメーカー中心に提案してきているダンスシューズは、彼らには子供っぽ過ぎて、支持を得られない。大人のようなストリートファッション対応の、黒や白、赤など単色のボリュウム感のあるスニーカーを展開したい。



キッズ・厚底スニーカー

女兒は大人で流行した厚底スニーカーに期待。

男児ではアウトドア系、アメカジ系アイテムを強化。

新入学用には、消費税が上がる前、3月までに、白単色の商品をしっかりと売りたい。その後は、春の運動会用の速く走る靴を展開しよう。

ベビーでは保育園入園用の商品が必要。一人で履けるベルクロタイプが主流。

夏期講座「工場見学」アンケート調査結果

8月7日(水)に行った(株)カネコと栃木レザー(株)の工場見学のアンケート調査結果の集計が左記の通りまとまった。参加者は管理職主任スタッフなどベテランが多かった。

年齢については25歳以上3名、30代4名、40・50代4名、60歳以上4名だった。

①内容については、全員が良かったと答えた。所要時間は、良いが14名、短い2名だった。

②今後、業務に活かせることは？は記述式で多数の意見があった。

革の知識が深まり接客に活かせる。生産工場は興味深く知識が身に着いた。商品の開発企画・商品価値の説明で活かせる。見て知ったことすべて活かせる。ヒールや革ができる工程を知り接客に活かせる。商品を生産する立場で、今後納期、数量を考慮する上で役に立つ。商談の際、より具体的に話せるようになる。カネコが作っていた黒ヒールを新商品に使いたい。研修の参考になった。革について分かりやすく、工程を伝えて行きたい。知識が豊富になり、とても勉強になった。国内産材料をできるだけ使いたい。鞣しの現場を見て、革の色や風合いの差が何故出るのが分かった。

③展示物や資料については、

大変わかりやすい・わかりやすいが14名と多く、どちらとも言えないが2名、分かりにくい1名だった。

④スタッフの説明については、大変わかりやすいが11名、分かりやすいが5名と好評だった。

⑤今回の感想は？の問いにも記述式で多数の意見が書かれていた。

鞣しの工程と特徴が分かった。時間の関係で説明が駆け足だったが、全体として良かった。両工場とも、社長からありのままの話を聞き参考になった。今回もとても勉強になった。

カネコでの説明・見学共時間が不足だった。工場の資料が分かりやすく、質問にも丁寧に答えて頂いた。スケジュールに無駄がなく良かった。百聞は一見にしかず、良かった。多くの工程段階を経て検品・出荷される事を知り、安心した。カネコはもっと時間が欲しかった。現場の担当者の声も聞き参考になった。職人さんの苦労と努力が良い商品を生むと感じた。実際見て説明を聞き理解しやすかった。ヒール工場はコンピュータに鞣し工場は製品になるまでの工程と働く人の厳しさに驚いた。想像以上人の手が入り驚いた。鞣し工場は過酷な仕事だと思った。

⑥今後のセミナーについて、では希望内容、日時、時間などを聞き今後の参考とする。

日本はきもの博物館閉館

広島県福山市にある「日本はきもの館」は入場者の減少や新公益法人移行などから、平成25年11月25日をもって閉館することとなった。

「靴の記念日」のポスター等当協会でも大変にお世話になりました。

昭和53年に開館し、35年間、延べ来館者は130万人を超えたそうです。

最後の企画展として「欧米ファッションを彩ったハイヒール300年展」を10月27日まで開催しています。豊富な秘蔵コレクションを観る最後のチャンスとなります。

日本靴連盟ほか共催で見学ツアーを10月20日(日)に企画しております。詳細は後日お知らせいたします。

◎「日本はきもの館」
住所：福山市永田4-16-27
TEL084-934-6644



47回 ISF開催

靴と雑貨で国内最大規模の国内企業から海外出展社多数

◎各種セミナー！
講演会も同時開催
期間：10月8日(火)から10日(木)

会場：都立産業貿易センター台東館

会員計報

高橋敏夫氏

東靴協会中央支部

ダイアナ株式会社元会長

平成二十五年八月四日

享年八十七歳

東京都中小企業景況調査《7月》

業況：2か月連続の後退から持ち直す見通し：慎重な見方続く

卸売業			業況		7月		今後3か月間見通し(当月比)		
対象数	回答数	回答率	悪い	良い	悪い	良い	悪い	良い	
875	370	42.3%	100	0	100	0	100	0	
衣料・身の回り品	1. 男子服								
	2. 婦人・子供服								
	3. 靴・履物								
	4. かばん・袋物								
	5. 装身具・身の回り品								
小売業			業況		7月		今後3か月間見通し(当月比)		
対象数	回答数	回答率	悪い	良い	悪い	良い	悪い	良い	
875	274	31.3%	100	0	100	0	100	0	
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具								
	2. 男子服								
	3. 婦人服								
	4. 子供服								
	5. 靴・履物								
	6. かばん・袋物								
	7. 雑貨・身の回り品								
	8. 時計・眼鏡								
	9. ジュエリー製品								

景況についてのアンケート結果(対象月…25年8月)

▶ 全体的な業況			
良い		0.0%	
悪い		66.7%	
変わらず		33.3%	
▶ 売上げ			
前月比	増えた	0.0%	
	減った	66.7%	
	同じ	33.3%	
前年同月比	増えた	0.0%	
	減った	41.7%	
	同じ	58.3%	
▶ 販売価格は前月比			
騰貴した		0.0%	
下落した		25.0%	
同じ		75.0%	
▶ 販売経費は前月比			
増えた		0.0%	
減った		16.7%	
同じ		83.3%	